

開発パイプライン (2024年4月現在)

No	治験成分記号 (一般名)	新有効成分 /適応追加	予定される効能又は効果、 対象疾患名および症状名	開発段階 国内	その他
1	ARN-509 (アパルタミド)	適応追加 /剤型追加	前立腺癌	第Ⅲ相	
2	JNJ-54767414 (ダラツムマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	くすぶり型多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
3	JNJ-42756493 (エルダフィチニブ)	新有効成分	尿路上皮癌	申請中	
4	JNJ-68284528 (シルタカブタゲン オートルユーセル)	適応追加 /剤型追加	多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
6	JNJ-61186372 (アミバンタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	非小細胞肺癌	申請中	
7	JNJ-67896062 (マシテンタン)	適応追加 /剤型追加	肺動脈性肺高血圧症小児患者	第Ⅲ相	
8	JNJ-67896062 (マシテンタン)	適応追加 /剤型追加	肺動脈性肺高血圧症	第Ⅲ相	
9	TMC207 (ベダキリンフマル酸塩)	適応追加 /剤型追加	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症	第Ⅱ-Ⅲ相	
10	CNTO1275 (ウステキヌマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	中等症から重症の活動期クローン病の小児患者	第Ⅲ相	
11	CNTO1275 (ウステキヌマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎の小児患者	第Ⅲ相	
12	JNJ-63733657	新有効成分	早期アルツハイマー病	第Ⅱ相	
13	JNJ-61186372 (アミバンタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	非小細胞肺癌	申請中	アミバンタマブとラゼルチニブの併用試験
14	JNJ-68284528 (シルタカブタゲン オートルユーセル)	適応追加 /剤型追加	多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
15	CNTO 1959 (グセルクマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	肛門周囲瘻孔を有するクローン病患者	第Ⅲ相	
16	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	活動性全身性エリテマトーデス	第Ⅱ相	
17	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	一次性シェーグレン症候群	第Ⅱ相	
18	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	温式自己免疫性溶血性貧血	第Ⅲ相	
19	JNJ-78934804	新有効成分	クローン病	第Ⅱ相	グセルクマブとゴリムマブの固定用量配合剤
20	CNTO 1959 (グセルクマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	潰瘍性大腸炎	第Ⅲ相	
21	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	多発神経根ニューロパチー、慢性炎症性脱髄	第Ⅲ相	
22	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	重症筋無力症	第Ⅱ相	
23	JNJ-64007957 (テクリスタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	血液悪性腫瘍	第I-Ⅱ相	
24	JNJ-64407564 (Talquetamab)	新有効成分	多発性骨髄腫	第Ⅱ相	
25	JNJ-64007957 (テクリスタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	再発又は難治性の多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
26	JNJ-64407564 (Talquetamab)	新有効成分	再発又は難治性の多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
27	JNJ-61186372-SC (アミバンタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	進行又は転移性非小細胞肺癌	第Ⅲ相	
28	JNJ-64007957 (テクリスタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	再発又は難治性多発性骨髄腫	第Ⅲ相	

開発パイプライン (2024年4月現在)

No	治験成分記号 (一般名)	新有効成分 /適応追加	予定される効能又は効果、 対象疾患名および症状名	開発段階 国内	その他
29	JNJ-70033093 (Milvexian)	新有効成分	心房細動	第Ⅲ相	
30	JNJ-70033093 (Milvexian)	新有効成分	虚血性脳卒中；脳虚血発作、一過性	第Ⅲ相	
31	JNJ-70033093 (Milvexian)	新有効成分	急性冠症候群	第Ⅲ相	
32	JNJ-74765340	新有効成分	侵襲性腸管外病原性大腸菌感染症の予防	第Ⅲ相	
33	JNJ-73763989	新有効成分	慢性B型肝炎ウイルス感染の未治療患者	第Ⅲ相	
34	JNJ-78934804	新有効成分	潰瘍性大腸炎	第Ⅱ相	
35	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	全身型重症筋無力症	第Ⅲ相	
36	TAR-200 (Gemcitabine Intravesical Delivery System)	新有効成分	膀胱癌	第Ⅱ相	
37	TAR-200 (Gemcitabine Intravesical Delivery System)	新有効成分	膀胱腫瘍	第Ⅲ相	
38	ACT-064992D	新有効成分	肺動脈性肺高血圧症	申請中	マシテンタンとタダラフィルの固定用量配合剤
39	JNJ-80202135 (Nipocalimab)	新有効成分	筋炎	第Ⅱ相	
40	CNTO 1959 (グセルクマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	クローン病	第Ⅲ相	小児(2歳から18歳未満)対象
41	CNTO 1959 (グセルクマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	潰瘍性大腸炎	第Ⅲ相	
42	JNJ-54767414 (ダラツムマブ(遺伝子組換え))	適応追加 /剤型追加	多発性骨髄腫	第Ⅲ相	
43	TAR-210 (Erdafitinib Intravesical Delivery System)	新有効成分	膀胱新生物受容体、線維芽細胞増殖因子	第Ⅰ相	
44	JNJ-61186372 (アミバンタマブ(遺伝子組換え))	新有効成分	非小細胞肺癌	第Ⅱ相	
45	JNJ-64407957 (Talquetamab)	新有効成分	多発性骨髄腫	第Ⅱ相	